

10月7日 金曜日

タイトル:「若手胸部外科医の働き改革は“どうなる?どうして欲しい?どうしたい?”」

胸部外科医労働環境委員会により企画された働き方改革に関するセッションに、JATS NEXT 田中先生(心臓血管)、竹ヶ原先生(呼吸器)、松田(食道)が登壇しました。2024年に向けて、労働時間削減が急務である中、若手外科医の立場から、数多くの問題と要望が提起されました。手術修練へのエフォートは惜しまないという強い思いが発信された一方で、吉野先生、新浪先生、安田先生のご司会のもと、いち早いタスクシフトの実現が、課題解決に直結することが共有されました。

文責:松田 諭

